

# 備前市歴史民俗資料館

Bizen city Museum of History and Folklore

# れきみん

# だより No. 4



真殿左鶴(鶴香炉)Hコレクション(左)、個人蔵(右)

備前市歴史民俗資料館 令和5年度特集展

## 真殿左鶴

一幻の名工、鶴の細工

真殿左鶴(1881~1957)は、備前市伊里中に生まれ、幼き頃より伊部で細工物を学び、特に鶴の細工物を得意としました。左利きの左鶴は、羽を表現する「毛彫り」と呼ばれる繊細緻密な表現に卓越した技を有した備前焼では特異な陶工でした。現存する数少ない作品を展覧します。

真殿左鶴(鶴香炉)  
Hコレクション

備前茶盆  
西村春湖 個人蔵

併催 ロクロ物師の細工物

細工物師のロクロ物

赤巻獅子香炉  
山本興寿 個人蔵

備前市歴史民俗資料館  
Bizen city Museum of History and Folklore

〒705-0022 岡山県備前市東片上255

TEL/FAX 0869-64-4428

<https://www.city.bizen.okayama.jp/site/rekimin/>

2023年9月5日(火) ~ 9月30日(土)

開館時間 9:00 ~ 16:30

休館日 月曜日・祝日の翌日

## 特集展「真殿左鶴一幻の名工、鶴の細工」 併催「ロクロ師の細工物×細工物師のロクロ物」

### ご来館ありがとうございました

真殿左鶴(1881~1957)は、備前市伊里中に生まれ、幼き頃より日幡正直に細工物を学び、窯元黄薇堂の陶工として働きました。左鶴は特に鶴の細工物を得意としました。左利きの左鶴は、羽を表現する「毛彫り」と呼ばれる繊細緻密な表現に卓越した技を有した備前焼では特異な陶工でした。特集展では、現存する数少ない作品と趣味とした冠句など展覧しました。

また、「ロクロ物師の細工物×細工物師のロクロ物」を併催しました。真殿左鶴と同時代に活躍し、ロクロ物で人間国宝となった金重陶陽や、細工物の復興に尽力した西村春湖など、それぞれに秀作を残す作家たちの「もうひとつの一面」を垣間見ることの出来る作品を紹介しました。

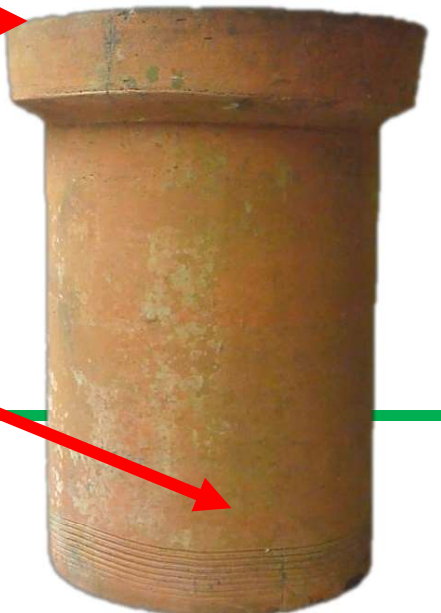
## 刻印土管探してませす!

明治・大正・昭和期に備前で操業した土管会社や土管にまつわる資料(刻印土管・写真など)をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ資料館までお知らせください!

こんなところに刻印があるかも!?

Twitter開設してます!  
備前市歴史民俗資料館

こちらからQRコードから読み込めます →



# 開催予告！

## 特集展 【備前土管～冬の時代、もうひとつの備前～】

【開催日時】令和6年1月4日(木)～3月3日(日) 9:00～16:30

休館：月曜日・祝日の翌日

【後援】山陽新聞社、FM岡山、KSB瀬戸内海放送、RNC西日本放送、RSK山陽放送、TSCテレビせとうち OHK岡山放送

全国にその知名度を誇る焼物・備前焼。

生活雑器や置物などに優品を生み出し、伝統を絶やさず、製陶を守り続けた先人の思いは、今も多くの陶芸家達によって受け継がれている。

しかし、そうした備前焼の歴史上、著しく衰退した「冬の時代」と評される時代があった。

その頃、新たに備前の陶工が活路を見出したのは、近代化する日本の需要に応え、人々や陶工の生活を支えた

「土管、だった…。」

### 関連行事

(1) 土管・煉瓦を運んだ軌道跡を歩く※雨天中止

日時：2月18日(日) 午前10時～12時

集合場所：伊部つながり西休憩所

ルート：伊部から浦伊部

定員：10人(事前申込必須、先着順)

(2) 学芸員による展示解説

日時：1月21日(日)、2月4日(日)、2月17日(土)

各回午後1時半～2時半

場所：歴史民俗資料館 セラミックス室・企画展示室

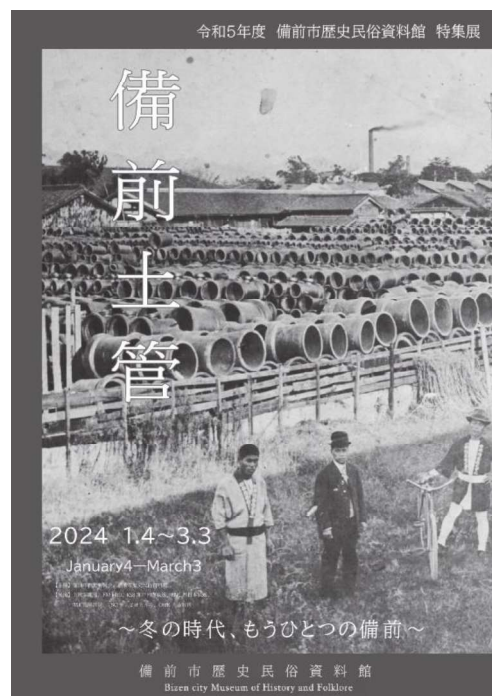
定員：なし(事前申込不要)

詳しくはHPまたは歴史Twitterをご確認ください。

### お知らせ

令和5年12月19日から12月28日まで(以降、年末年始の休館)、展示替えのため臨時休館いたします。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



## 備前市歴史民俗資料館

〒705-0022 岡山県備前市東片上 385

TEL/FAX 0869-64-4428

<https://www.city.bizen.okayama.jp/site/rekimin/>

開館時間/9:00～16:30

休館日/毎週月曜日・祝日の翌日

入館料/無料

備前市歴史民俗資料館 れきみんだより No.4

発行日:令和5年12月

編集・発行:備前市歴史民俗資料館